

平成30年6月7日

各位

会社名 ナビタス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 辻谷潤一  
(JASDAQ・コード番号 6276)  
問合せ先 執行役員管理本部長 日沼徹  
電話番号 (072)244-1231

## 持株会社体制への移行に係る検討開始について

当社は、本日開催の取締役会において、平成31年4月より持株会社体制に移行する方向で検討を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 持株会社移行の背景と目的

ナビタスグループは、プラスチックの加飾機械としての熱転写装置、印刷装置及び成形転写装置並びにこれら装置の関連商品等の製造・販売、また、画像検査システムとその周辺機器の開発・販売を行っております。また、重要主力製品と位置づけてきた「空気転写機(NATS)」への開発投資を継続すると共に、国内市場と海外市場（特に中国市場）への営業展開を積極的に行ってまいりました。

このような状況下で、以下の目的を達成し、ナビタスグループのグループガバナンス強化と企業価値の向上を果たすべく、ナビタス株式会社を持株会社と事業会社に分離し、持株会社体制に移行への検討を開始いたしました。

- ① グループ全体の事業最適化
- ② 戦略的意思決定とその迅速化
- ③ 人材の育成
- ④ 経営幹部候補の養成と子会社経営委任
- ⑤ 事業ドメインと事業責任の明確化

#### 2. 持株会社体制への移行の方法等

ナビタス株式会社を会社分割等の方式により、持株会社と事業会社に分割し、持株会社の傘下に、分離した事業会社と既存のグループ会社を置く形を想定しており、今年度中の臨時株主総会の開催により、詳細の承認を頂くことを検討しております。具体的な内容については、今後検討を進め、決定次第改めてお知らせいたします。

以上